

中島 幸子氏

(HPO法人 レジリエンス代表)

公開講演会

DV・トラウマからの回復

中島 幸子氏

DV(ドメスティック・ヴァイオレンス:家庭内暴力)とは、本来対等であり、尊重しあう関係であるはずのパートナーから暴力を振るわれることです。

DVのあるパートナーシップでは、片方だけがパワー(権力)を持ち、相手をコントロール(支配)し、思い通りにする手段として、身体的暴力だけでなく、性暴力、経済的暴力、精神的暴力などのさまざまな暴力が使われます。

上下関係の中で、相手を思い通りにするために暴力をふるうのは、DVに限らず、いじめ、児童虐待、高齢者虐待、パワハラなど、さまざまな人間関係で起こっています。

自身の経験をまじえ、暴力はどのように人の心に影響を及ぼすのか、心のケアの方法とその重要性について、お話ししたいと思います。

【著書】

傷ついたあなたへ～わたしがわたしを大切にすること～DVトラウマからの回復ワークブック 傷か a ついたあなたへ～わたしがわたしを大切にすること D 梨の木舎 1575 円ラほか

【日 時】 5月22日(土) 14:00～16:30

【場 所】 上智大学文学部共用室(7号館 4F)

【参 加】 無料

【主 催】 哲学研究科大橋ゼミ、寺田ゼミ

【共 催】 ベグライテン

一般 1,000円